

# 一般財団法人市川市福祉公社

## 令和6年度 第2回 介護・医療連携推進会議 議事録

1. 日 時： 令和7年2月25日（火） 10時30分～11時30分

2. 場 所： I-Link ルーム 第一会議室

3. 出席者： 16名

### [委 員]

議長 村尾 委員

委員 四ツ屋 委員

松野 委員

工藤 委員

以上 委員 4名

### [オブザーバー]

市川市福祉部介護保険課 秋元 様

市川市福祉部介護保険課 有明 様

高齢者サポートセンター市川第一 菊池 様

高齢者サポートセンター市川第二 東條 様

高齢者サポートセンター市川東部 大塚 様

高齢者サポートセンター八幡 田村 様

高齢者サポートセンター信篤・二俣 小澤 様

高齢者サポートセンター国分 大和田 様

SOMPO ケア市川八幡 桑野 様

SOMPO ケア市川八幡 田村 様

以上 オブザーバー 10名

### [事務局]

事業管理者・計画作成責任者 西田 賢二

計画作成責任者 萬徳 雄一

以上 事務局 2名

## ■ 次 第

- (1) 事務局より資料の説明を行う
  - ・令和 6 年度 第 2 回 介護・医療連携推進会議資料
  - ・利用者一覧
  - ・自己評価・外部評価
- (2) 巡回ヘルパーステーション係長 萬徳より挨拶
- (3) 委員、オブザーバーのご紹介
- (4) 事務局紹介

### ●サービス提供等状況報告・相談受付状況について

(事務局)

- ・資料に沿い令和 6 年 7 月～12 月のサービス提供等状況、相談状況を報告した。

### ○質疑応答

- ・連携訪問看護事業所は何か所ですか  
⇒現在 3 事業所です。

### ●自己評価外部評価について

(事務局)

- ・自己評価外部評価について報告した。

### ○質疑応答

- ・項目 3 番、どのような研修をどのようなタイミングで実施していますか  
⇒毎月全ての職員を対象にした研修会、年 1 回から 2 回のオンライン研修の受講
- ・項目 7 番、喀痰吸引などの医療行為の研修の拡充について  
⇒おおきな変化が無いので、ほぼ出来ているとしました
- ・項目 23 番、ここで言っているインフォーマルサービスはどんなサービスですか  
⇒自費ヘルパーを活用した買い物サービス。  
⇒その他に、インフォーマルサービスとして、高齢者サポートセンターへ相談していただければ、対応可能なこともありますと意見をいただいた。

・

### ●事例報告

(事務局)

- ・資料に沿い利用者の事例報告を行った。

### ○質疑応答

- ・身体状況や家族の関わり、心配されていることはどんなことですか  
⇒立位からの移乗に波があり、自分で動いて転倒したことがあった。サービス開始当初は、転倒しかけたことがあった。また膝折で危険なことがあった。家族には排泄介助をさせたくないという気持ちがある。

## ●オブザーバーからの意見・質疑とその回答

- ・何名の職員で担っていますか  
⇒11名です
- ・1日あたりの訪問回数で多い方は何回ですか、少ない方は何回ですか  
⇒多い方は5回/日、少ない方は2回/日となります。
- ・ICTの活用は記録のところですか  
⇒タブレットを使用して記録を作成しています
- ・ケアマネージャーからの相談も、人員不足ということで断られているのですか  
⇒相談は適宜受けており、相談内容によって判断しております
- ・相談件数が多いのか少ないのかの判断が出来ないが、今回の2件は少ないですか  
⇒2024年前半は7~8件あったと思いますので、今回の2件は少なかった。
- ・サービス提供エリアが広く展開していないとのことでしたが、遠いところはどこですか  
⇒7月までは南大野まで行っていましたが、今は若宮になります。現在のサービスエリアは市川駅から八幡駅までの近辺、曽谷、若宮となります。

## ■閉会

閉会にあたり事務局西田より挨拶

以上  
文責：市川市福祉公社  
巡回ヘルパーステーション 萬徳 雄一